

# 環境 だより



## 可燃ごみの出し方

- ▽ごみ袋は、必ず大口町指定のごみ袋を使用してください。また、空き缶やビン、金属類、乾電池、スプレー缶などの危険物は、絶対に入れないでください。これらが含まれているごみ袋は、収集できません。収集できないごみ袋は、ご近所の迷惑になりますので、必ず分別して出すようにしてください。
- ▽また、現在1世帯で可燃ごみを出されている場合、収集時間の効率化のため、ご近所でもとめて出すようご協力をお願いします。
- ▽前日にごみを出されますと荒らされる被害があるため、必ず決められた曜日の朝に出してください。

## 可燃ごみの減量

- ▽ごみは、必ず分別をしましょう。容器包装プラスチック、缶、びん、ペットボトルや新聞、雑誌、ざつがみ、衣類などは資源ごみとして決められた種類ごとに分別をすれば再利用をすることが可能になり、可燃ごみの減量にも繋がります。
- ▽買い物をするときは、ごみを捨てることも考え、本当に必要なものかよく考えて上手な買い物を楽しみましょう。シャンプーや洗剤などの詰め替え商品を利用し、無駄な容器を減らしましょう。
- ▽料理は、作り過ぎないようにして、食べ残しが出ないようにしましょう。台所から出る生ごみは、水分を多く含んでおり、特に夏場において、悪臭の発生原因にもなりますのでしっかりと水を切ってから捨てるよう心掛けましょう。
- ▽買い物に出かけるときは、マイバックを持って行き、レジ袋はもらわないようにしましょう。

## カラス対策

カラス等による可燃ごみを荒らす被害が増加しています。カラス等は、臭いではなく視覚でエサを探します

ので、これらのことに一人ひとりが配慮し、散乱防止に努めてください。▽カラスのエサとなる残飯を減らしましょう。

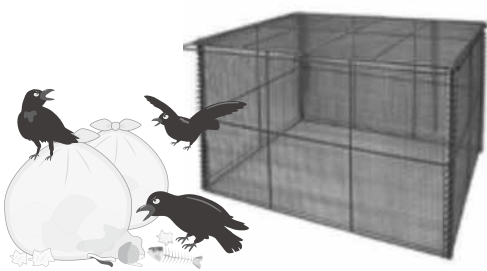
▽可燃ごみ袋は、必ずカラス除けネットの中にいれる。周りに重りを置くか、ネットで包み込むようにし、カラスがごみ袋を引きずりだせないように入れましょう

▽民地などにスペースがある場合、カラス対策に大変有効な可燃ごみボックスを貸し出します。

※可燃ごみボックスは、7世帯以上の利用があり、設置基準を満たしている場所に、無償貸出をおこなっています。詳しくは、環境対策室までご相談ください。

### 問合せ先

環境対策室 ☎95-1613



## 大口町ごみチェッカー

日々の暮らしや大掃除などで出たごみが、何ごみになるのか困ったらぜひご利用ください。捨てたいものの名称で調べることができます。※同じ品目でも、大きさや素材によって分別区分が異なる場合があります。ため、分別で困ったことがありますたら、環境対策室へお問い合わせください。



▲大口町ごみチェッカー